

Movie!



NSG

GROUP

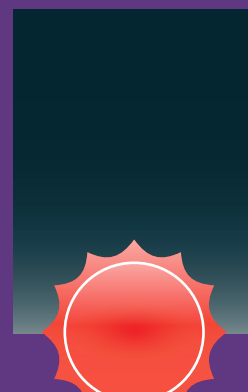
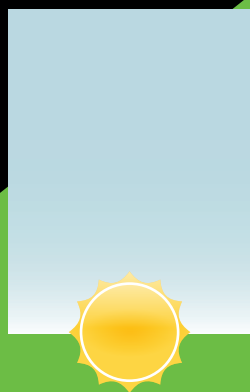
試験販売

今までの常識を変える新しいガラス

サーモクロミック調光ガラス

ラミシェード<sup>TM</sup>ペア<sup>®</sup>

- Advanced
- Smart
- Simple
- Sustainable



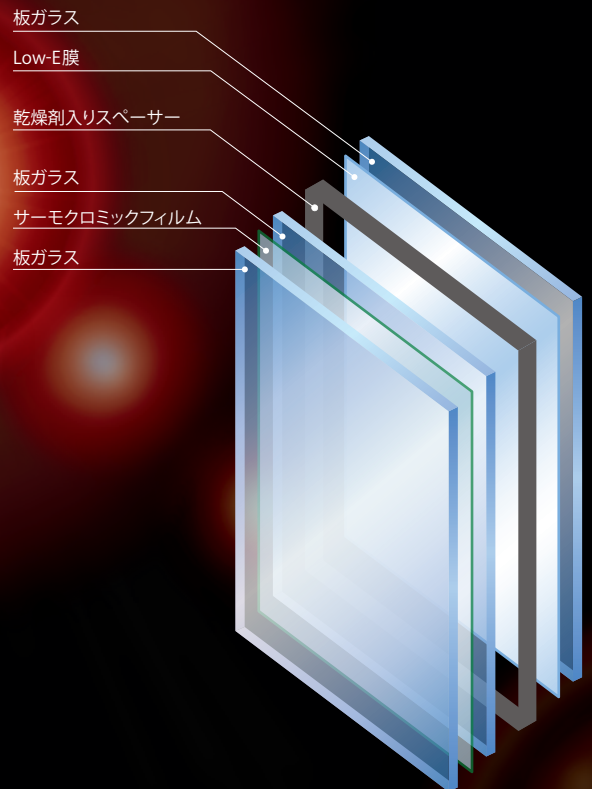
※画像はすべてイメージです

日本板硝子株式会社

# 太陽から受ける熱の温度によって ガラスの色調が変化するサーモクロミック調光ガラス

ラミシェード<sup>®</sup>ペア

ラミシェードペアは太陽から受ける熱の温度によって中間膜のサーモクロミックフィルムが可変反応し、ガラスの色調が変化するガラスです。Low-Eガラスと組み合わせることで断熱性能も向上し、建築用ガラスとして年間を通して室内の光環境、温熱環境を改善することが期待できます。



## II 高い断熱性能

サーモクロミックフィルムの透過性が高くなると、日射を室内に取り入れます。またLow-Eガラスにより暖房熱を逃がしません。

熱貫流率 **1.9** W/m<sup>2</sup>K

## II 日射をカット

太陽熱によりサーモクロミックフィルムの温度が上昇すると、ラミシェードペアの色調が濃くなり、暑い日差しを遮ります。またブラインド効果も発揮します。

日射熱取得率 **0.37**

## II 紫外線を99%カット

### 安全・飛散防止

ラミシェードは2枚の板ガラスの間に約1.2ミリの中間膜を挟んだ合わせガラスです。万一破損しても、強靱な中間膜によってガラス破片の飛散や脱落がほとんどなく、また衝撃物が貫通しにくくなります。

### 品種表

製品名	構成品種			呼び厚さ (ミリ)	最大寸法 (mm)	最小寸法 (mm)
	室外側ガラス	中空層	室内側ガラス			
ラミシェードペア	ラミシェード7.2ミリ	12ミリ	Low-Eガラス3ミリ	22.2	2200×1300	400×350
	ラミシェード7.2ミリ	12ミリ	Low-Eガラス6ミリ	25.2		

※防火ガラスの仕様は製造できません。※上記以外の仕様についてはお問い合わせください。

### 性能表

製品名	構成品種			中間膜 温度	呼び 厚さ (ミリ)	光学的性能						熱的性能							
	室外側ガラス	中空層	室内側ガラス			可視光			日射			紫外線 透過率 (%)	熱貫流率 (W/m <sup>2</sup> K)		遮蔽係数 S・C			日射熱取得率 η	
						透過率 (%)	反射率(%)		透過率 (%)	反射率(%)			吸収率 (%)	冬	夏	冬	夏	冬	夏
							OUT	IN		OUT	IN								
ラミシェードペア	ラミシェード7.2ミリ	12ミリ	Low-Eガラス3ミリ	25℃	22.2	51.0	10.3	14.5	42.2	9.7	48.1	0.4	1.9	0.62	0.61	0.55	0.54		
				60℃	15.0	4.9	13.4	23.7	6.6	69.7	0.1	1.9	0.42	0.40	0.37	0.35			
	ラミシェード7.2ミリ	12ミリ	Low-Eガラス6ミリ	25℃	25.2	50.2	10.2	14.1	39.7	9.6	50.7	0.3	1.9	0.61	0.60	0.54	0.53		
				60℃	14.7	4.9	13.1	21.9	6.6	71.5	0.1	1.9	0.41	0.40	0.36	0.35			

※数値はラミシェードペアの光学的・熱的性能を示したものです。中間膜温度の変化によって性能値も変化します。また、実際の使用条件により中間膜温度が上がらない場合もあるため、その性能値を保証するものではありません。※性能値の算出はJIS R 3106、JIS R 3107によります。ただし、遮蔽係数および日射熱取得率はJIS R 3106に規定される温度条件とは異なり、ラミシェード中間膜温度を25℃、60℃に定めて算出しています。

### ご採用にあたって

1. ラミシェードペアは製造後の加工が出来ませんので、ご注文の際は寸法や形状にお間違いなきよう十分にご注意ください。
2. ラミシェードペアはガラスの周辺部が黄褐色になっていますが製品固有のものです。

### 設計・施工上のご注意

1. 一般のフロート板ガラスに比べて日射熱をより多く吸収するため、事前に熱割れの検討が必要です。
2. 一般のフロート板ガラスに比べて日射熱をより多く吸収するため、ガラスの表面温度が高くなるのでご注意ください。
3. ラミシェードが室外側になるように施工してください。4. 施工は複層ガラス「ペアマルチ」の標準施工法に準じてください。

### ご注意

製品のご採用にあたっては、総合カタログの「ガラスを安全に、大切にお使いいただくために」および、合わせガラス、複層ガラスの注意事項等をよくお読みのうえ、必ずお守りください。

## 日本板硝子株式会社

東京本社 〒108-6321 東京都港区三田3丁目5番27号(住友不動産三田ツインビル西館)  
大阪本社 〒541-8559 大阪市中央区北浜4丁目5番33号(住友ビル)

札幌 TEL (011)377-2860 仙台 TEL (022)359-8665 東京 TEL (03)6403-8501  
名古屋 TEL (052)238-1391 大阪 TEL (06)6222-7531 福岡 TEL (092)451-5594

住まいの窓ガラス情報サイト  
<http://glass-wonderland.jp/>

日本板硝子お客様ダイヤル ☎ 0120-498-023 9:00~12:00,13:00~17:30(土日祝休) FAX 0120-498-029

●本カタログは2016年6月現在の内容について掲載しています。●本カタログに記載されている性能、数値等は保証値ではありませんのでご了承ください。  
●本カタログに記載されているイメージは、印刷のため実際の色と多少異なります。●製品の仕様等は、予告なく変更することがございますのでご了承ください。

2016.06/03回